Panasonic

据付説明書

ドラム式電気洗濯乾燥機（家庭用）

品番

NA-VR5500L	NA-VR3500L	NA-V1500L
NA-VR5500R（ドア右開き）	NA-VR3500R（ドア右開き）	NA-V1500R（ドア右開き）

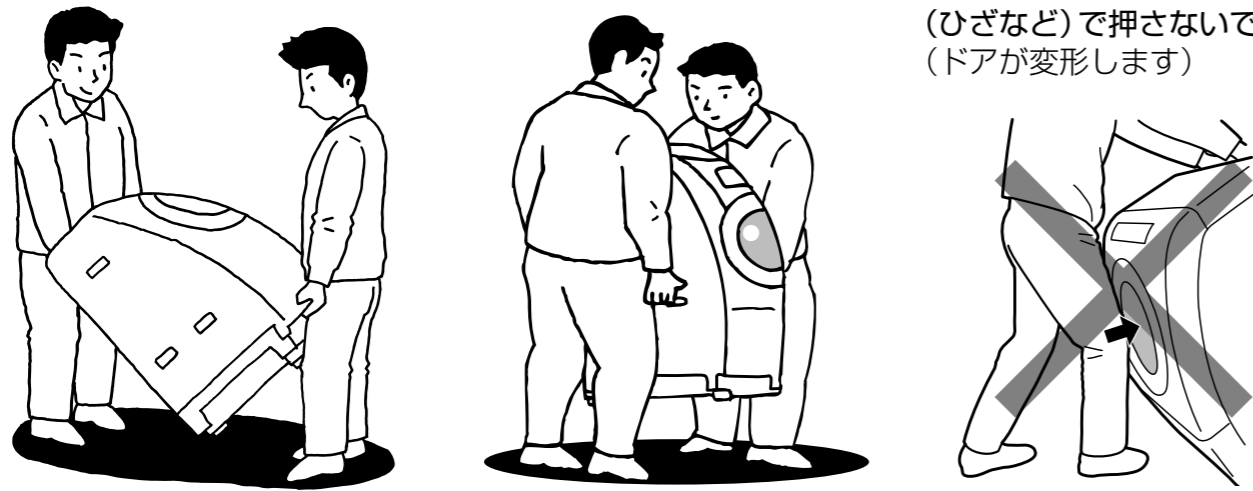
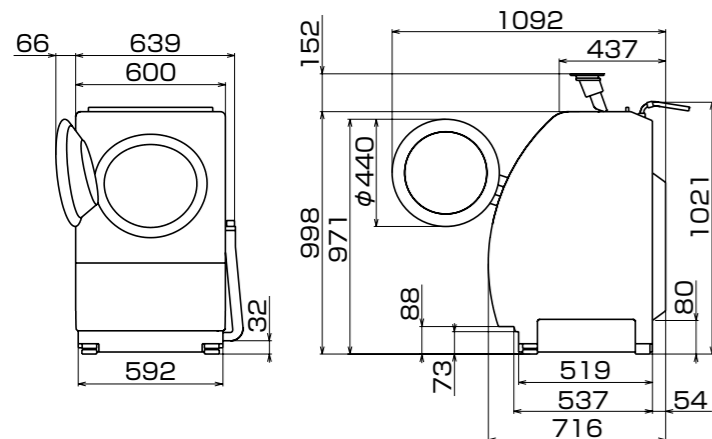
据え付けをされる方へ

■この説明書はNA-VR5500Lで説明しています。
■製品の機能が十分発揮されるように、
　この説明書の内容にそって正しく据え付けてください。
■設置終了後「点検・試運転をする」に基づいて必ず確認を行ってください。
■外したボルト、付属のスパナは転居などの際に必要です。
　お客様にお渡しください。
■この説明書は据え付け終了後、お客様にお渡しください。
■この据付説明書どおりに設置・取り付けをしないと
　事故・損害を生じても当社は一切責任を負えません。

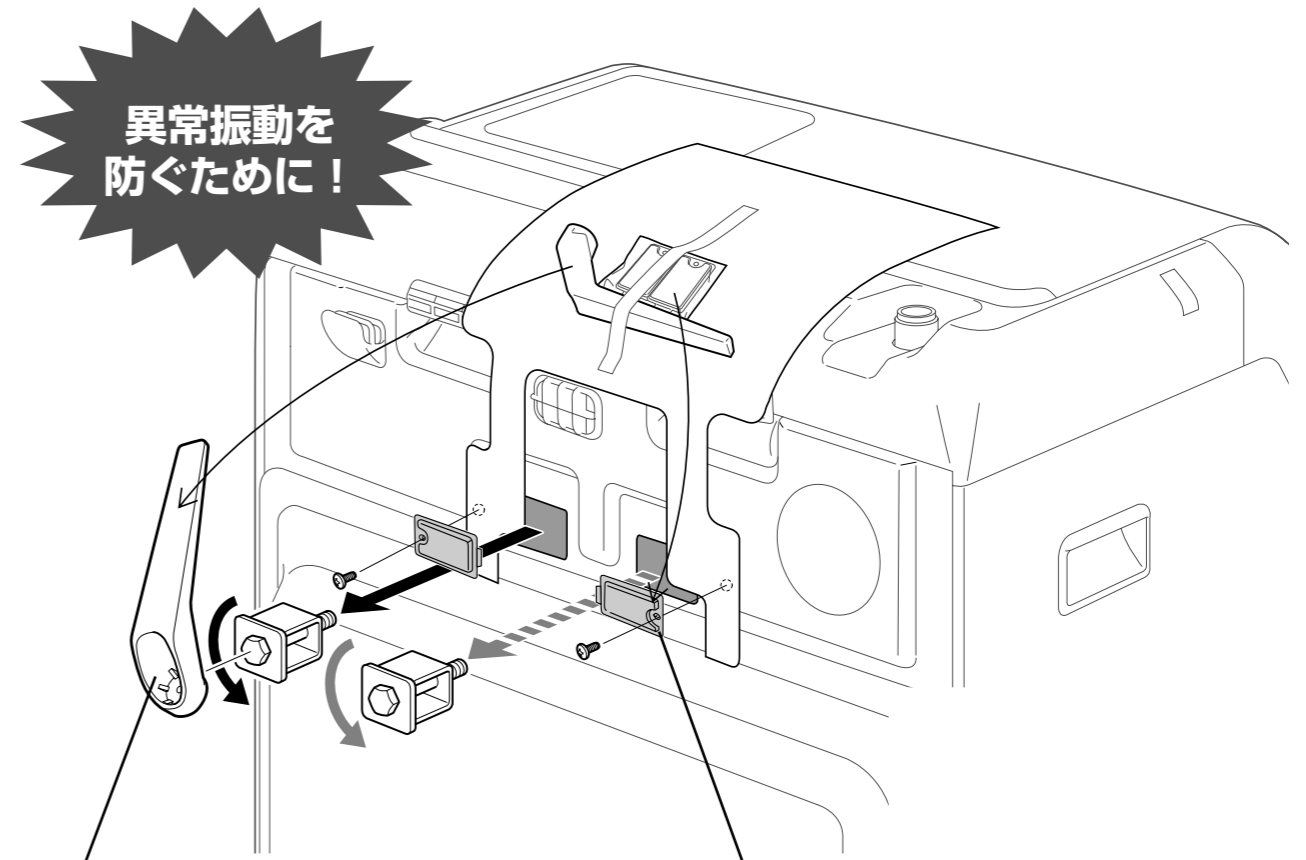
お客様へ

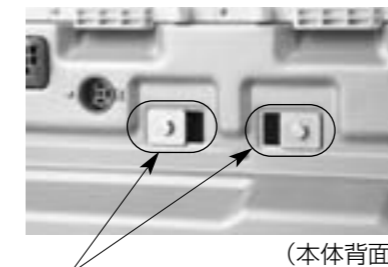
■転居や配水管の洗浄などで再据え付けする場合がありますので、
　この説明書は据え付け後も「取扱説明書」とともに大切に保管してください。

■運搬は必ず2人で行ってください。

■据え付けなどで本体を前に傾けたときに、ドアの中央を強い力（ひざなど）で押さないでください。
（ドアが変形します）

■製品寸法・質量

機　種	質　量（単位：kg）
NA-VR5500L/5500R	83kg
NA-VR3500L/3500R	82kg
NA-V1500L/1500R	71kg

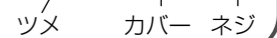
※ドアが開いた時のドアと壁までの距離に注意願います。

1.設置前に 輸送用固定ボルトを外しカバーを取り付ける

1 輸送用固定ボルトを付属のスパナで外す

内部を固定していた2本のボルトを外します。ボルトがついたまま運転すると振動が大きくなったり、商品移動の恐れがあり危険です。

ボルトを外さないと U10 が表示されます。

お願い

●外したボルト、付属のスパナは転居などの際に必要です。お客様にお渡しください。

2 付属のカバーをネジで取り付ける

注意

カバーを必ず取り付ける

（端面などでケガをするおそれ）

●本体を輸送などするときは、逆の手順で付けてください。
なお、本体内から残水がこぼれる場合がありますので、排水ホースを立てかけた状態で運搬してください。

※イラストはイメージ図です。

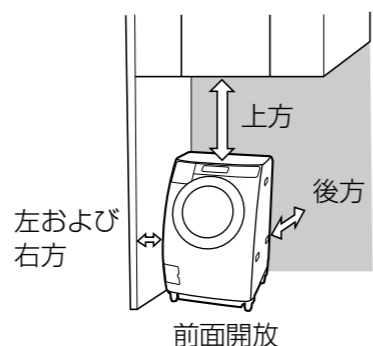
1 設置場所の確認

■次のような場所には設置しない
・冬期凍結の恐れがある場所
（凍結すると洗濯も乾燥もできません）
・直射日光が当たる場所
・窓や換気扇のない場所
・平らでなく、しっかりしていない場所
（ブロックや角材、レンガの上やキャスター付の台など）

⚠警告

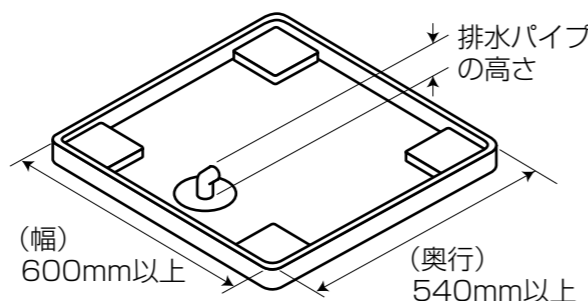
水をかけない、水場や湿気の多い場所に置かない
（感電・火災のおそれ）

お願い
●本体の下をカーペットなどでふさがないでください。
●本体の周りに糸くずなどが蓄積しないようにしてください。
本体の金属部分が、家屋の金属板、流し台のステンレス板などと電気的に接触しないようにしてください。法令により義務づけられています。法令：電気設備の技術基準第167条（平成13年）

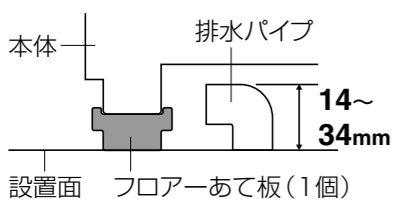
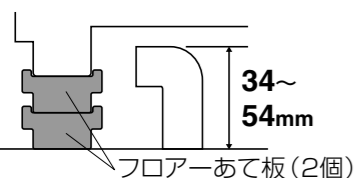
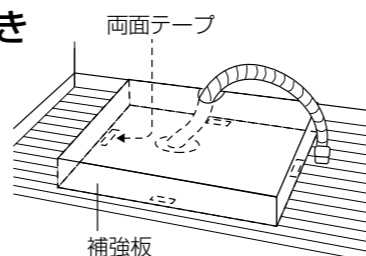
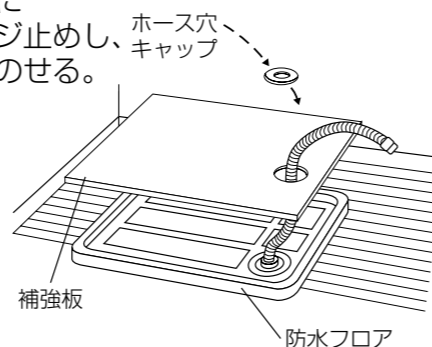
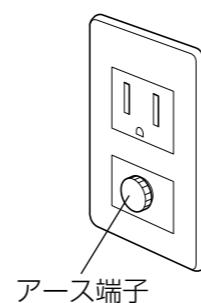
■収納して設置する場合は、前面を開放して壁面から表の寸法以上離してください

消防法 基準適合 組込形

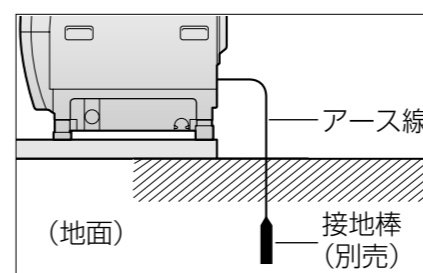
場所	離隔距離（cm）
上方	17※1
左方	1※2
右方	1※2
後方	1
下方	0

※1 フィルターの着脱に必要な寸法
※2 排水ホースの接続側は9cm以上

■防水フロアは、内寸が幅600mm×奥行540mm以上であることを確認する

設置前のご注意

■排水パイプの高さをチェックしておく
（真下排水時のみフロアーあて板（別売品）をおく）
本体の下に排水口がある場合は、排水パイプが内部部品を傷つけないよう、高さを確保する必要があります。

●設置面より排水パイプが14〜34mm出ているとき

●設置面より排水パイプが34〜54mm出ているとき

■設置面が弱いとき
●補強板（別売品）で床を補強する
①補強板の裏側に両面テープを貼り、
②床に固定する。

●補強板（別売品）で防水フロアを補強する
①補強板の裏側に固定金具をネジ止めし、
②防水フロアにのせる。

2 電源・アースの確認

■電源コンセントにアース端子がある場合
●接地抵抗値（100Ω以下）を確認してください。

■電源コンセントにアース端子がない場合

できるだけ湿気の多い場所を選ぶ

●水気や湿気の多い所および屋外に設置する場合は、**電気設備技術基準に基づき、必ず電気工事士によるD種接地工事を行ってください。**
なお、水気のある場所では、このほかに必ず漏電遮断器が必要です。使用する電源回路に漏電遮断器がない場合は、必ず取り付けてください。
（法令で規定されています。）

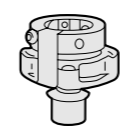
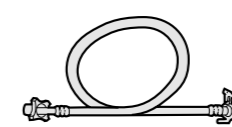
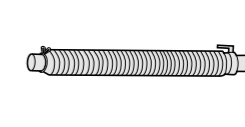
⚠警告

定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使う
（火災や感電のおそれ）
●本機は乾燥機付きの洗濯機のため、コンセントは定格15A以上のものが必要です。

アースを取り付ける
（漏電時に感電のおそれ）
●アース工事は必ず販売店または電気工事店に依頼してください。
（工事費は、本体価格に含まれてません）

●**ガス管や水道管、電話や避雷針のアース回路および漏電遮断器を入れた他の製品のアース回路には、接続しないでください。**
（法令等で禁止されています）
●設置場所の変更やご転居の際には、必ず再度アースの取り付けを行なってください。

付属品（据付必要分のみ）

●給水栓つぎて
（1個　給水ホースとセット）

●給水ホース
（1本：長さ0.8m）

●外部排水ホース
（1本：伸縮式）

●固定ボルトを外しカバーを取り付ける
（設置前に輸送用固定ボルトを外し、カバーを取り付ける）

スパナ（1個）

カバー（2枚）

ネジ（M4×8）（2個）

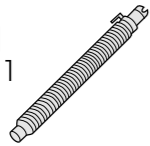
3 設置の流れ…裏面へ

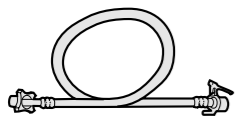
別売品

希望小売価格は
2008年9月現在・税込

■外部排水ホースの
長さが足りないとき

「延長用排水ホース」
●(1m)AXW2D-31
1,365円

●(2m)AXW2D-32
2,100円

■給水ホースの長さが
足りないとき

「延長用給水ホース」
●(0.5m) AXW1251-250
1,365円
●(1m)　AXW1251-201
1,785円
●(2m)　AXW1251-202
2,100円
●(3m)　AXW1251-203
2,415円
●(5m)　AXW1251-205
3,623円

横水栓

**付属の給水栓つぎては
横水栓のみ使用できます**

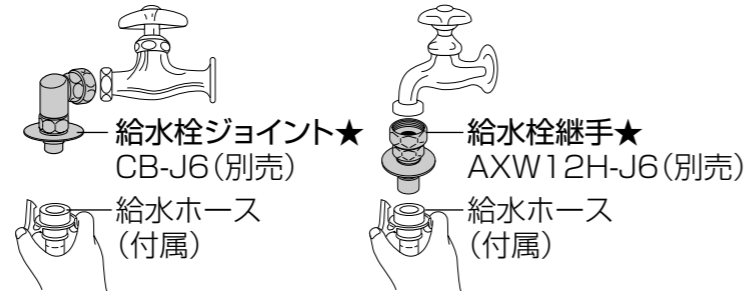
●付属の給水栓つぎてと下記紹介の別売品（★印）以外を使用すると、外れて水漏れする恐れがあり、保証はできません。

■横水栓以外のときは

万能ホーム水栓	ワンタッチ式水栓	自在水栓	カップリング横水栓
取り外す	取り外す	取り外す	取り外す

→別売の給水栓ジョイント・継手が必要です。

給水栓ジョイント★
CB-J6(別売)

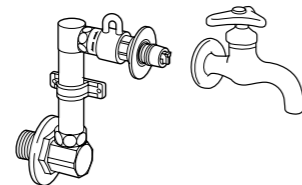
給水栓継手★
AXW12H-J6(別売)

給水ホース
(付属)

給水ホース
(付属)

■横水栓で
給水口の直径が
24mm以上
あるときは

大口給水栓つぎて★
AXW12H-4130

■水栓の位置が低く、
本機の背面に水栓が
当たるとき

壁ピタ水栓★
CB-L6
6,825円

蛇口までの高さ	壁ピタ水栓
1250mm以上	不要
1250mm未満 990mm以上	蛇口のタイプにより要
990mm未満	要

お知らせ

●分岐水栓などを利用して、洗濯機給水専用に水栓を分岐すると便利です。
※給水ホースの取り付け・取り外しの必要がありません。

分岐水栓★
CB-A6(別売)

お願い

**本体を設置する前に、排水口の掃除をしてください。
（排水口に糸くずや異物がたまっていると、悪臭やエラー表示（U11）の原因）**

■排水口が本体の下で、排水パイプがあるとき

「フロアーあて板」（1セット4個組）
N-MH3　1,050円

(4個)

※1セットで、本体と設置面（床面）の高さスペースを約2cm確保できます。

■排水口が本体の下で、排水パイプがないとき

「真下排水ユニット」（4-A.排水口が真下のとき）
N-MH2　2,100円

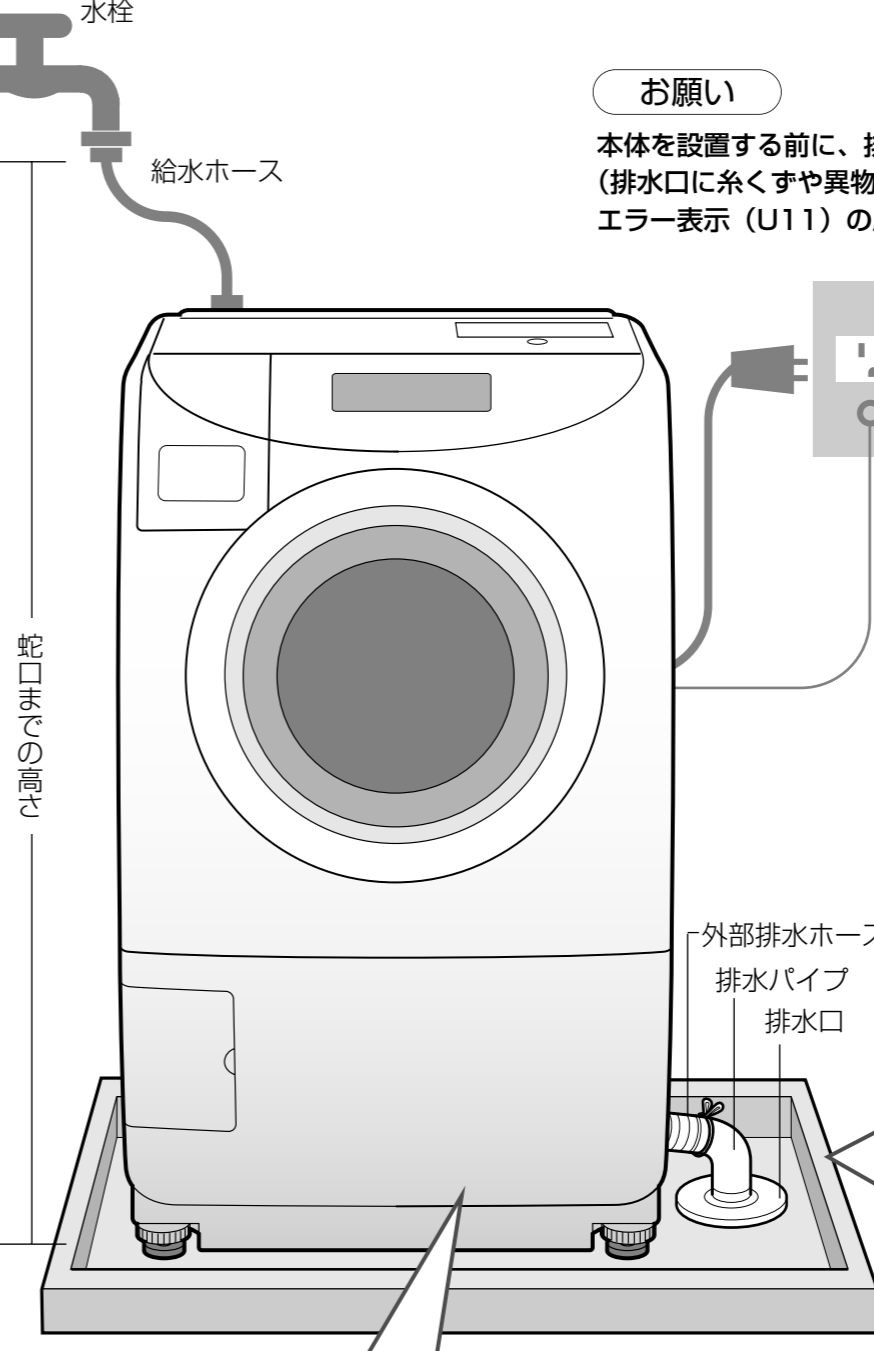
フロアーあて板
(4個)

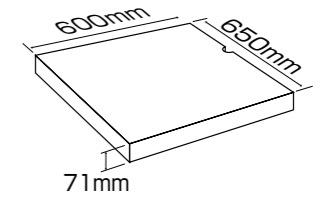
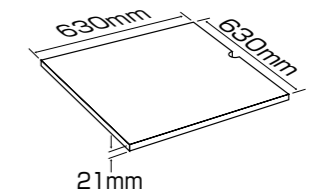
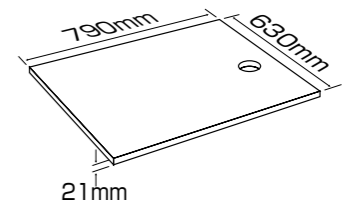
排水パイプ

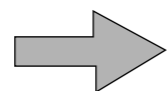
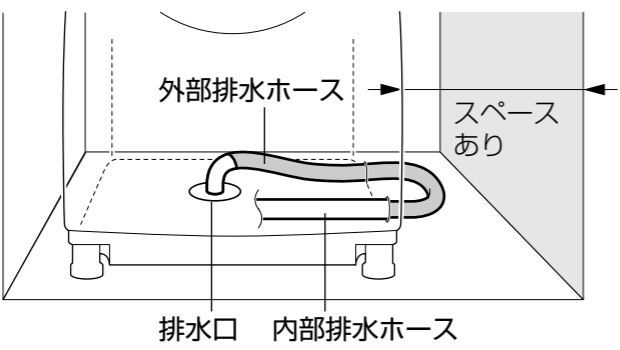
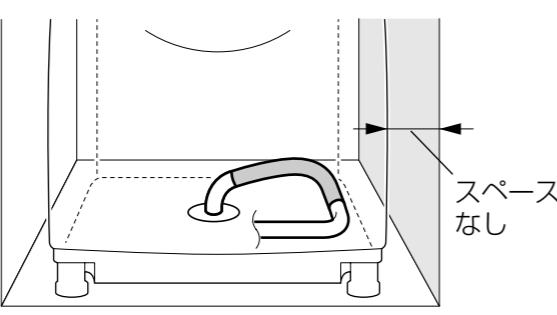
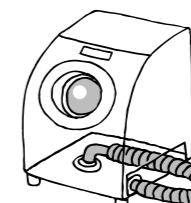
ホース
バンドA

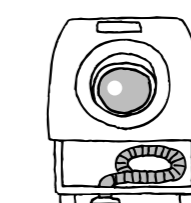
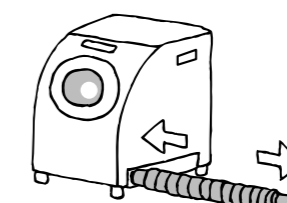
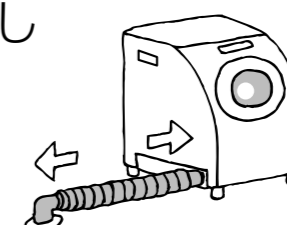
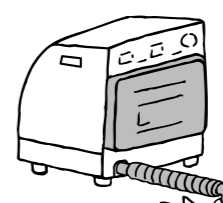
ホースバンドB
エルボ

ホース
ホルダー

接着剤

■設置面が弱いとき

●床（真下排水）の場合
「補強板A」　NSD-600
11,550円

●床（真下排水以外）と
防水フロアー(640mm)の場合
「補強板B」　NSD-630
8,400円

●防水フロアー(幅800mm)の場合
「補強板C」　NSD-790
8,400円

●防水フロアー(幅900mm)の場合
「補強板D」　NSD-890
8,400円

3.設置の流れ

排水口の位置によって： 4-A（真下）または4-B（真下以外）へ

排水口の位置		排水ホースの接続	調節・点検
4-A 排水口が真下のとき	横にスペースあり	排水口に外部排水ホースをつなぐ → 本体を設置する → 外部排水ホースを接続口につなぐ	5 給水栓つぎて・給水ホースをつなぐ → 6 設置後に点検・試運転をする
	横にスペースなし	排水口に外部排水ホースをつなぐ → 本体を設置する → 前面パネル・コントローラーユニットを外す → 内部排水ホースと外部排水ホースをつなぐ	5 給水栓つぎて・給水ホースをつなぐ → 6 設置後に点検・試運転をする
4-B 排水口が真下以外のとき	後	前面パネル・コントローラーユニットを外す → 内部排水ホースを付け換える → 本体を設置し排水口に外部排水ホースをつなぐ	5 給水栓つぎて・給水ホースをつなぐ → 6 設置後に点検・試運転をする
	左	前面パネル・コントローラーユニットを外す → 内部排水ホースを付け換える → 本体を設置し排水口に外部排水ホースをつなぐ	5 給水栓つぎて・給水ホースをつなぐ → 6 設置後に点検・試運転をする
	右	本体を設置し排水口に外部排水ホースをつなぐ	5 給水栓つぎて・給水ホースをつなぐ → 6 設置後に点検・試運転をする

図中の表記：外部排水ホース、スペースあり、排水口、内部排水ホース、スペースなし

⚠注意

排水ホースの接続は確実に行う
（水漏れの原因）

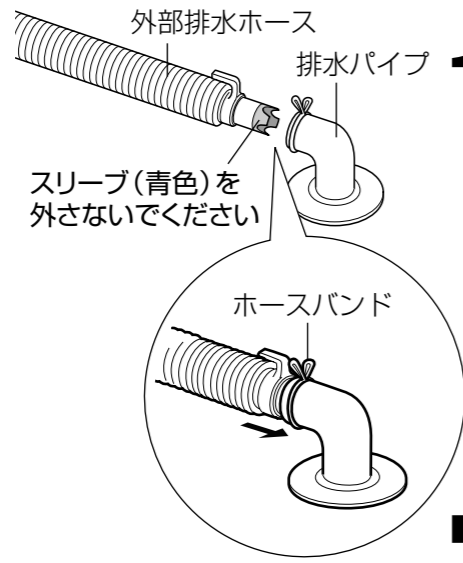
4-A 排水口が真下のとき

4-B 排水口が真下以外のとき

4-A.排水口が真下のとき

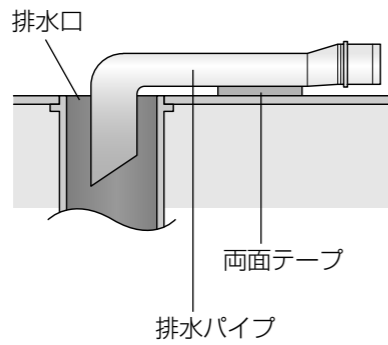
排水パイプの確認 ／ 排水口にホースをつなぐ ／ 本体を設置する ／ 横スペースの確認 ／ 内部排水ホース付け換える

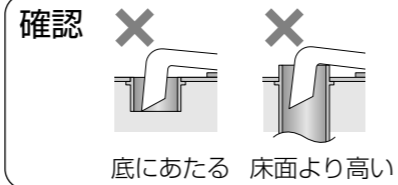
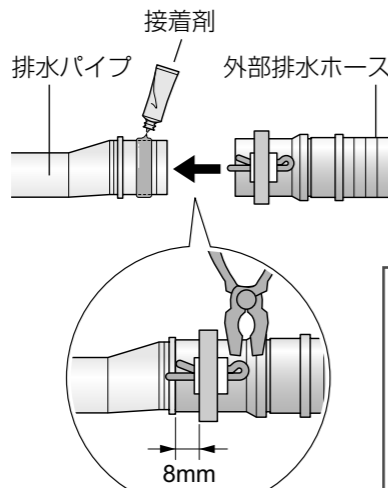
排水口に排水パイプがあるとき

外部排水ホース
排水パイプ
スリーブ(青色)を外さないでください
ホースバンド

1 排水パイプに外部排水ホースを取り付ける

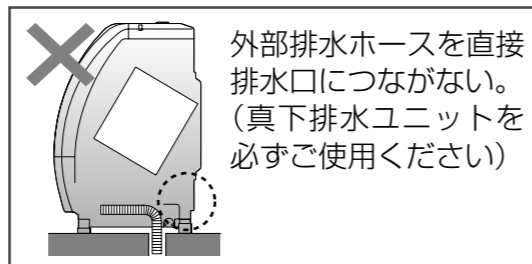
■設置面が弱いとき
(2.設置前の準備)

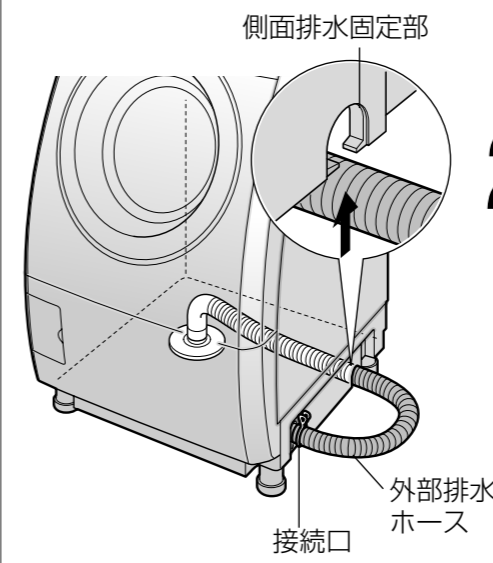
排水口に排水パイプがないとき

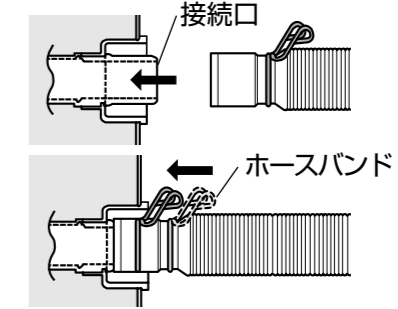
真下排水ユニット(別売品)を用意する

1 排水口に排水パイプを取り付ける

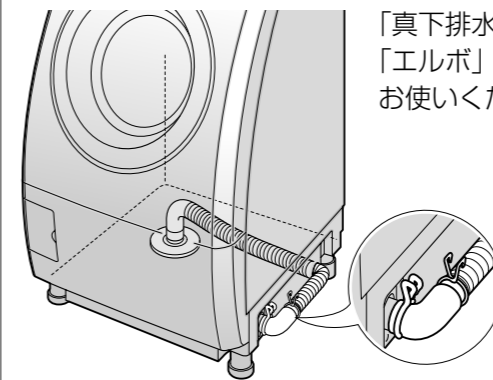
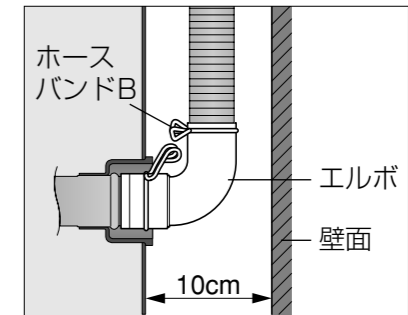
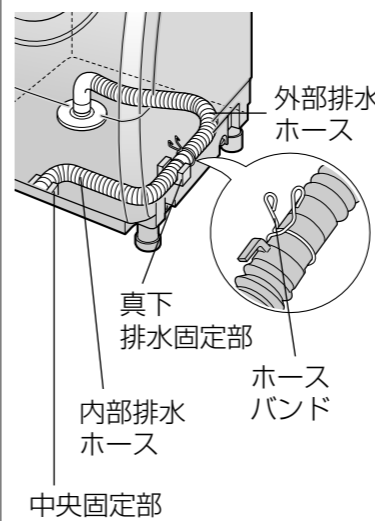
確認

2 排水パイプに外部排水ホースを取り付ける

■設置面が弱いとき
(2.設置前の準備)

外部排水ホースを直接排水口につなげない。
(真下排水ユニットを必ずご使用ください)

本体を設置する

横にホースを出すスペースがあるとき

1 外部排水ホースを本体の側面排水固定部にはめ込む

2 外部排水ホースを接続口につなぐ

お知らせ

■横のスペースが10cm程のときは

「真下排水ユニット」(別売)の「エルボ」と「ホースバンドB」をお使いください。

横にホースを出すスペースがないとき

1 前面パネル・コントローラーユニットを外す(4-B参照)

2 内部排水ホースに外部排水ホースを取り付け、ホースバンドで固定する

- ●外部排水ホースはたるまないように調整してください。
- ●ホースバンドのつまみは横にしてください。
- ●内部排水ホースの中央固定部は、絶対に外さないでください。

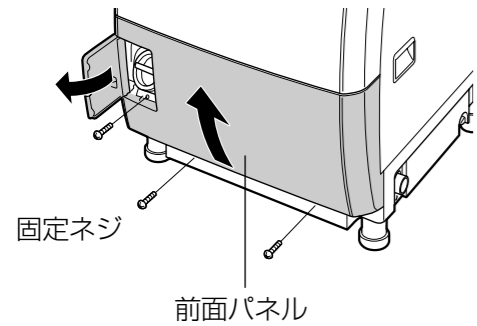
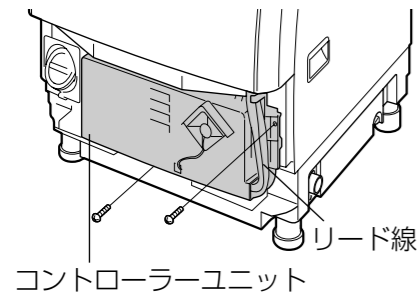
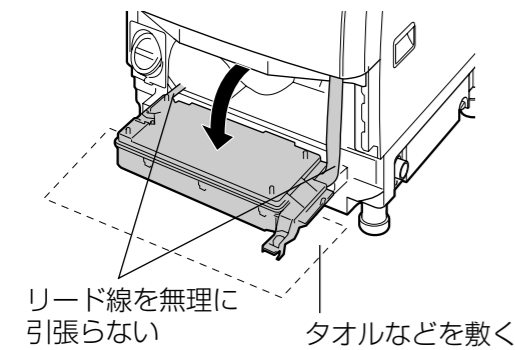
3 真下排水固定部に固定する

4 コントローラーユニット・前面パネルを元の位置に取り付ける

4-B.排水口が真下以外のとき

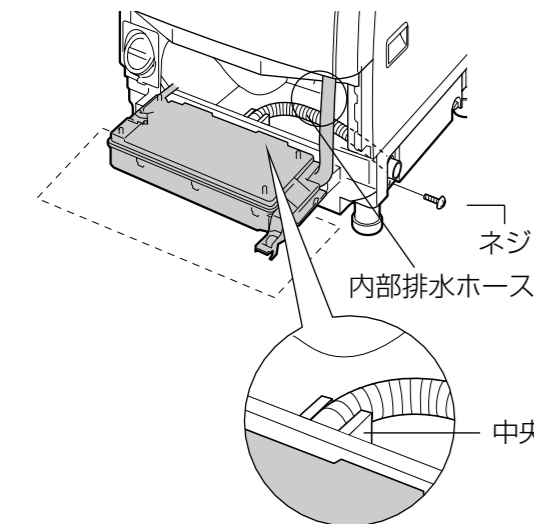
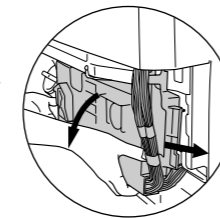
排水口が右側のとき：“本体を設置する”から始めてください

排水口が後方及び左側のとき：前面パネル・コントローラーユニットを外す

前面パネル・コントローラーユニットを外す

1 本体前面の固定ネジ（3か所）を外し、前面パネルを外す

2 コントローラーユニットの固定ネジ（2か所）を外す

3 コントローラーユニットを手前に倒す

NA-VR5500L・VR3500L・VR1500L（ドア左開きタイプのみ）

①リード線をホルダーより外し、
②リード線をコントローラーユニットの右に回しながら、
③コントローラーユニットを手前に出す

ネジ

内部排水ホース

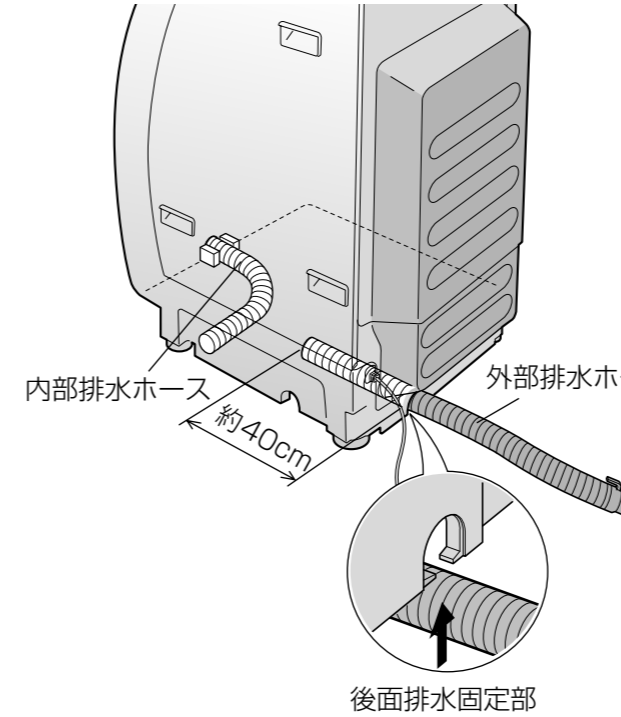
中央固定部

4 右側のネジを外し、内部排水ホースを抜く

●内部排水ホースの中央固定部は、絶対に外さないでください。

排水口の位置 / 内部排水ホースを付け換える

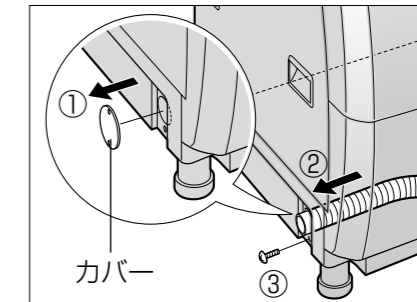
排水口が後方にあるとき

内部排水ホースを付け換え、外部排水ホースとつなぐ

①外部排水ホースを伸ばした状態で約40cm本体内に挿入し、後部排水固定部に固定する。
②内部排水ホースに外部排水ホースを取り付け、ホースバンドで固定する。
③内部排水ホースを真下排水固定部に固定する。
④外部排水ホースのジャバラを縮め、たるみをなくして真っ直ぐにする。
⑤コントローラユニット･前面パネルを元の位置に取り付ける。

●内部排水ホースの中央固定部は、絶対に外さないでください。

排水口が左側にあるとき

内部排水ホースを付け換える

①本体左側面のカバーを外す。
②内部排水ホースを左側排水固定部に固定する。
③接続口を左側にネジで固定する。

④外したカバーは本体右側面に付ける。
⑤コントローラユニット･前面パネルを元の位置に取り付ける。

●内部排水ホースの中央固定部は、絶対に外さないでください。
●排水モータのロッドに力を加えないでください。
（ロッドの折れ、曲げは排水異常になります）

本体を設置する

外部排水ホースをつなぐ

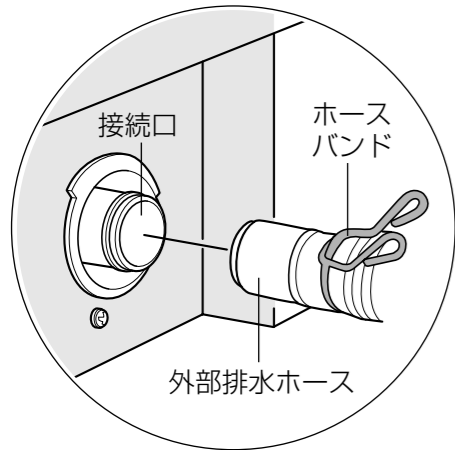
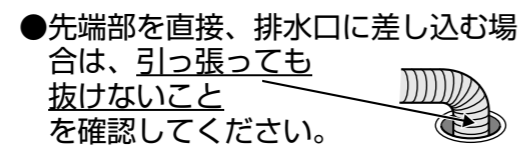
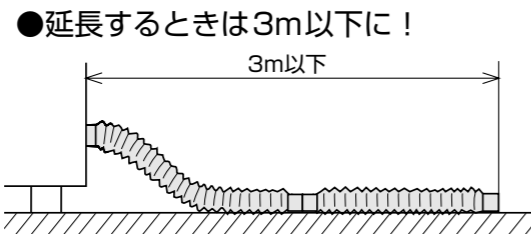
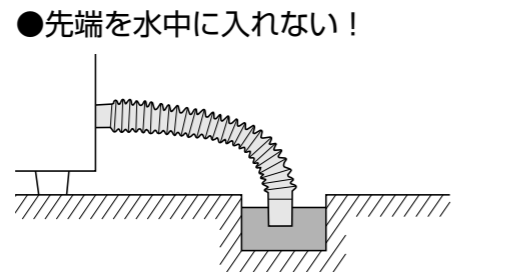
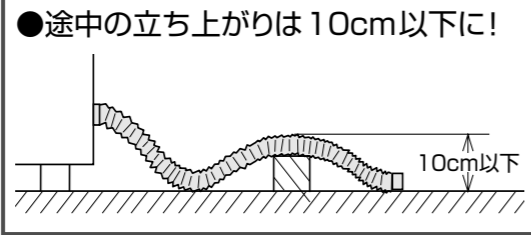
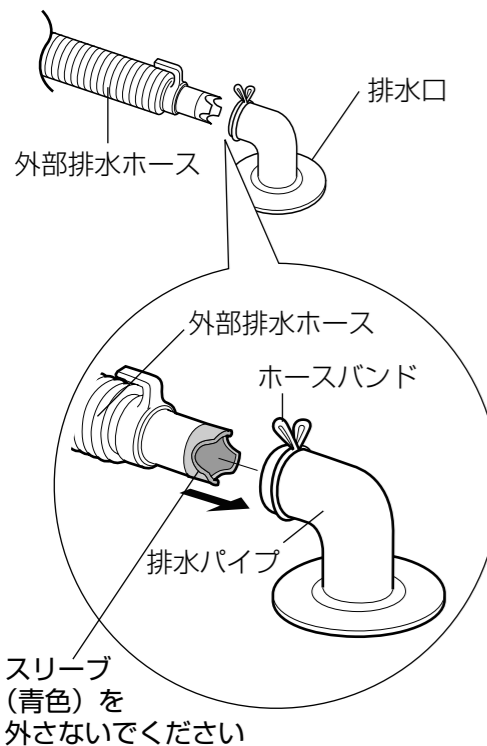
1 外部排水ホースを接続口に接続する

■外部排水ホースの引き回し

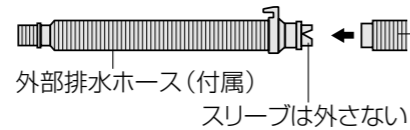
●途中の立ち上がりは10cm以下に！

●先端を水中に入れない！

●延長するときは3m以下に！

●先端部を直接、排水口に差し込む場合は、引っ張っても抜けないことを確認してください。

2 外部排水ホースを排水パイプに接続する

外部排水ホースの長さが足りないとき

別売の内径30mmの延長用排水ホース（1m：AXW2D−31　2m：AXW2D−32）をお求めになり、図のように接続してください。

①延長用排水ホース（別売）を差し込む

②ホースバンドで固定する

5.給水栓つぎて・給水ホースをつなぐ

1 ネジ（4本）をゆるめ
（水栓蛇口の径まで）
水栓に押し上げ、ネジを均等に締める

※壁などで後ろが狭い場合は、奥のネジを前もって調整しておく。

2 テープをはがし、Bを右に回してAにしっかり締め付ける

3 給水ホースを給水栓つぎてに押し上げる

（レバーを押し下げたまま）

4 給水栓つぎてのツバ部に、レバーのつめを確実にかける

（つめが外れると水漏れの原因）

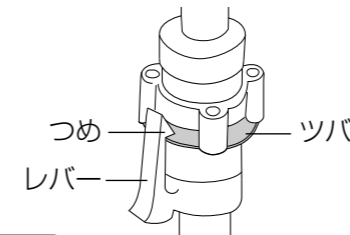
5 給水ホースのナット部を、給水弁ネジに押し当てる

6 エルボー部を持ち上げ気味に、ナットを締め付ける

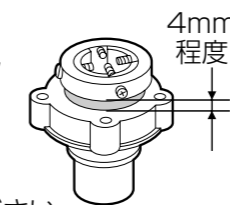
■水栓の径が18〜24mmの場合

ネジ（4本）をゆるめ、リングを外す。

⚠注意

給水栓つぎてのB部をしっかり締め付ける
（水漏れの原因）

お願い

●給水栓つぎて・給水ホースは、すでに付いている場合でも、必ず付属の新品を取り付けてください。古いものは使用しないでください。

●転居等により付け直しされる場合は、Bを左に回し、4mm程度ネジ山が見える状態にして取り付けてください。

■給水ホースの長さが足りないとき

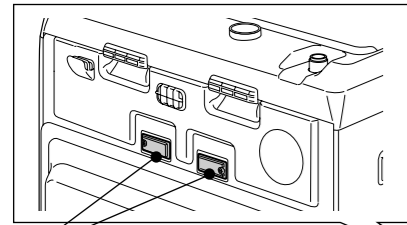
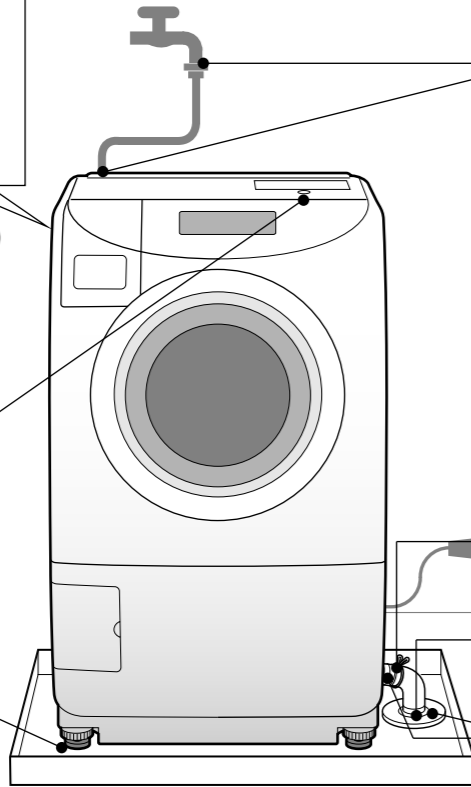
●販売店で延長用給水ホースをお求めください。

6.設置後に点検・試運転をする

点検項目

設置後に以下の項目をチェックして試運転を行ってください。

振動・異常音の原因

☑ チェック

- □ 給水ホースや接続部などから水漏れしていませんか？
- □ 輸送用固定ボルト（2本）が外され、カバーが取り付けられていますか？外さないと U10 が表示されます。
- □ 水準器の円内に気泡があり、水平であることを示していますか？
- □ 本体はしっかりした場所に、ガタつきなく設置されていますか？
- □ 脚（4か所）はゆがんだり、変形していませんか？
- □ 電源はコンセントを単独で使っていますか？（定格15A、交流100V）
- □ アースは接続されていますか？
- □ 排水ホースの立上がりは10cm以下になっていますか？
- □ 排水口に異物等がたまっていませんか？
- □ 排水ホースや接続部などから水漏れしていませんか？

試運転する

●水漏れや異常音・振動※がないこと、また正常に排水することを確認してください。
●ドラム内に何も入れないで下記の手順で確認運転をしてください。

● 水栓を開く

● 運転を開始する

- ・脱水 ⊕ コース を押しながら 入 を押す。
- ・888 を表示中に コース を押す。
- ・残時間 3 （3分）が表示され、運転を開始します。

● 約3分点検後、自動終了します。

●異常振動はありませんか？
　水平を確認してください。
●水漏れはありませんか？
　ホースを正しく接続してください。
●以下の異常時は、エラー報知をします。
・U10 （※1）
　固定金具を外しましたか？
・U11 （※2）
　排水ホースの立上がりは10cm以下になっていますか？
　排水ホースを正しく接続しましたか？
　排水口が詰まっていませんか？
・U14 （※2）
　給水ホースを接続し、水道栓を開きましたか？

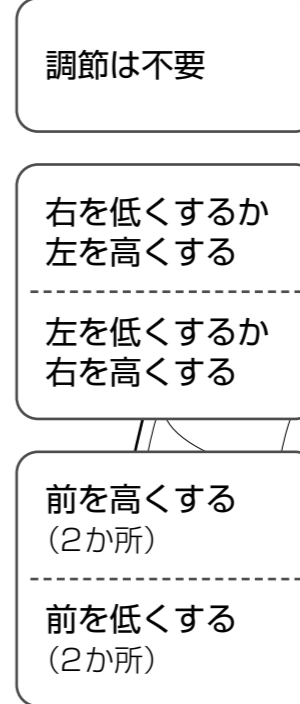
※ 床が弱い場合は補強板を使用してください。（別売品：参照）

※1 固定金具を外し、電源を入れ直し再度試運転をし直して下さい。
※2 エラー状態解除後、ドアを開閉すると試運転を再開します。

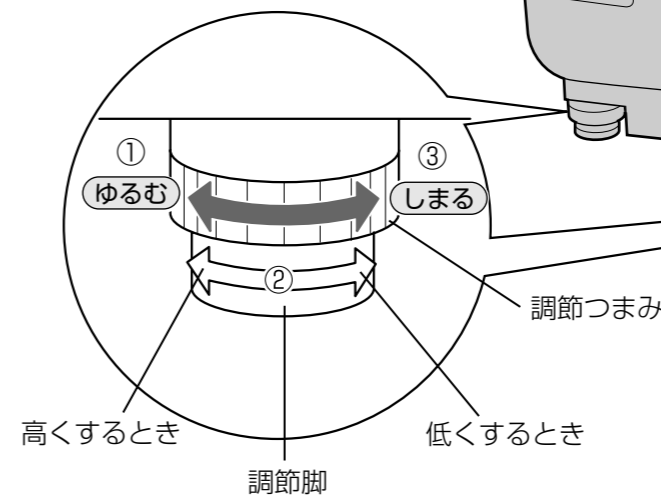
水平を確認する

異常振動を防ぐために

水準器を見て	傾きを調節
水平	調節は不要
右が高い	右を低くするか左を高くする
左が高い	左を低くするか右を高くする
後ろが高い	前を高くする（2か所）
前が高い	前を低くする（2か所）

水準器

■傾きを調節するとき

① ゆるむ に回して緩める。
②高くするか低くして傾きを調節する。
③ しまる に回して固定する。

① ゆるむ　③ しまる　②
調節つまみ
高くするとき　低くするとき
調節脚

※調節脚は前部2か所です

松下電器産業株式会社　ランドリービジネスユニット
〒525-8555　滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号
電話　077-563-2155（大代表）

W9903－7EP10
S0808－1098